1. 安全衛生対策

- ○来場者・出展者・スタッフの健康管理
 - ・感染対策に対する注意喚起
 - ・マスク着用と頻繁な手洗い、手指消毒の励行告知
 - ・来場前の検温、体調管理の周知
 - ・サーモグラフィ、非接触赤外線温度計による体温測定の実施
 - ・「大阪コロナ追跡システム」「COCOA」への登録要請
- ○利用施設の消毒・清掃
 - ・会場入口、共有スペースに消毒液の設置
 - ・ 高頻度接触部位[※]の消毒・清掃 ※高頻度接触部位: テーブル・椅子の背もたれやドアノブ等の頻繁に人の手が触れる部分
 - ・会場内の換気の強化
- ○対応マニュアル
 - ・感染疑い発生時対応マニュアルの作成
 - ・緊急連絡網の作成
- 2. 人員コントロール
 - ○会場内の人員制限
 - ・来場者の入場制限 出入口にて入室と退室のカウントをおこなう 集計により会場人数が 4,000 人を超えた場合は入場制限を行う
 - ○出展者の接客・接触方法
 - ・名刺交換、資料配布の電子化の推奨
 - ・大声での接客、過度な集客の禁止

- 3. 物理的な距離の確保
 - ○実施イベントの見直し
 - ・橋梁模型製作コンテスト会場製作部門の中止
 - ○会場レイアウトの変更
 - ・通路幅の拡大(3m以上を確保)
 - ・出入口の分離・固定化、見学ルートの一方通行化
 - ・多目的ホール座席間隔の距離の確保
 - ・待機列での物理的距離確保のための標識、フロア表示シート等の設置
- 4. サービスの見直し
 - ・来場者受付の簡素化(接触の軽減)
 - ・受付、インフォメーション、商談コーナー、休憩スペースの 飛沫感染防止シートの設置
 - ・ 商談コーナー (休憩スペース)、ドリンクコーナーの集約・再配置